

感謝の気持ちをもって

日常生活のありとあらゆる場面で交わされる言葉、「ありがとう」。幾度も口にしたこの言葉について改めて考えると、心のこもった「ありがとう」ではなく、軽い気持ちで発した、心の無い「ありがとう」だった気がします。

北陸の田舎から上京してきた数年前の自分は、都会の人間に偏見ばかり持っていて、人に対しイライラや嫌悪感を抱いていた時期もありました。そんな折、コロナ禍にもかかわらず、当事業所に入職させてもらい、他人に対してのイライラや嫌悪感は薄れ、仕事をさせて頂ける感謝の気持ち、人に対して感謝の気持ちなど持てるようにならなくなりました。

現在関わっている利用者の方の中には、戦争経験者も数多くいると思います。今の日本で、私達が平和に仕事をすることができ、楽しくテレビが見られ、当たり前のように食事ができるのは、復興や繁栄に携わってきた達のおかげだと思います。そんな方々にも感謝の気持ちをもって、寄り添える専門相談員になろうと思います。(2021年9月)

